

【株式会社ミライト・ワン】
兵庫県宍粟市地内での「オフグリッド電源ポール」
実用化に向けた実証実験に参加

～インフラ工事で培った施工技術で、デジタル技術を駆使したデータ利活用の検証を支援～

株式会社ミライト・ワン(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中山俊樹、以下ミライト・ワン)は、兵庫県宍粟市地内で進める「オフグリッド電源ポール」の実証実験に、6月23日より参画しています。ミライト・ワンは、本実証実験において設置、保守等を担当し、「オフグリッド電源ポール」の早期実用化に向け、「オフグリッド電源ポール」の多様な活用法を検証します。

「オフグリッド電源ポール」とは、ソーラーシートとバッテリーで動作する、メンテナンス不要な次世代型独立電源です。LED照明を設置して無電化地域のストリートライトとして活用するほか、カメラやセンサーを設置することも可能です。また、デジタルサイネージと連携させることで、収集した気象情報や、災害時の防災アラートなどを、サイネージから発信することもできます。

本実証実験は、2021年9月、兵庫県宍粟市と株式会社オーエスエムが締結した協定に基づき実施されます。ミライト・ワンは、2022年6月23日、双葉電子工業株式会社および日本アンテナ株式会社と共に同協定に参加しました。今後ミライト・ワンは、同協定にもとづき、宍粟市が提供する実証実験のフィールドにおいて、株式会社オーエスエム、双葉電子工業株式会社および日本アンテナ株式会社と連携し、実証実験を行います。本実証実験において、ミライト・ワンは「オフグリッド電源ポール」の設置、保守等を担当し、設置場所の最適化、工法の確立や保全を実施します。

ミライト・ワンは、これまで通信インフラ建設や電気設備工事業で培った技術力を基盤に、環境にやさしく強靱な社会インフラの構築や、企業のデジタル化、グリーン化へのニーズに応え、「街づくり・里づくり/企業 DX・GX 事業」などを推進しています。ミライト・ワンでは、今後も、自治体を中心とした顧客や社会の課題の解決、地域活性化に取り組みます。

<株式会社ミライト・ワンとは>

株式会社ミライト・ワンは、株式会社ミライト・ホールディングスおよび、株式会社ミライト、株式会社ミライト・テクノロジーズの3社統合により、2022年7月1日に発足しました。ミライト・ワンでは、“技術と挑戦で「ワクワクする未来」を共創する”ことをパーパス(存在意義)に掲げ、これまで情報通信設備建設や総合設備事業で培った技術力を基盤に、街づくり・里づくりや企業DX・GX、グリーンビジネスやグローバル事業などに邁進し、顧客や社会の課題解決、地域の活性化に取り組んでいます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ミライト・ワン
キャリアビジネス事業本部 KDDI 営業本部
TEL: 03-6807-3765
URL: <https://www.mirait-one.com/>

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社ミライト・ワン
経営企画本部 広報部
TEL: 03-6807-3120
URL: <https://www.mirait-one.com/>